

現場の『勘と経験』を

データとAIで資産に変える

～ホテル・清掃現場から始めた、人手不足時代の業務改革～

人手不足が進む中、限られた人員で生産性と仕事の質をどう両立させるか。多くの企業に共通するこの課題に向き合うには、現場の業務そのものを見直す視点が欠かせません。

本セミナーでは、講師自身の実践を通じ、現場の課題に向き合い、データの活用へとつなげてきた取組を紹介。業種を問わず、自社の業務改善を考えるヒントをお届けします。



講師 株式会社リウシス
代表取締役 荻谷 治輝 氏

愛知県名古屋市出身。ホテルの清掃・設備管理などの現場業務に携わる中で、現場の課題を起点とした業務改善に取り組み、設備管理アプリ「HoteKan」を開発。全国500施設以上で導入されている。名古屋商工会議所主催「NAGOYA DX・生産性向上アワード2024」にて審査員特別賞を受賞。

2026年

12月10日 木

15:00 - 17:00 (14:30開場)

会場

名古屋商工会議所 5階 会議室D
名古屋市中区栄2 -10-19

参加費

無料

募集
人数

50名
(先着順)

対象

名古屋商工会議所 会員企業
(業種を問わず)

交流会

講演後に名刺交換会を開催

申込
締切

2026年12月8日 (火)

講演のポイント

- 1 ツール導入の前に、現場の何を見直すか
単なるIT化で終わらせない、
現場の「困りごと」から課題を見つける着眼点
- 2 属人化した業務をどうデータ化するか
作業手順や判断基準を整理し、
標準化につなげる考え方
- 3 現場発のデジタル活用事例「HoteKan」
ホテル・清掃現場の課題から生まれた業務改革
- 4 蓄積したデータをAIでどう生かすか
課題解決や経営判断への活用事例と、
自社の業務改善に生かす視点



お申込みはこちら

お申し込み
お問い合わせ

名古屋商工会議所 地域・商業振興部
都市魅力・商業グループ 担当：森
TEL.052-223-5731
MAIL.ryutu_kanko_machi@nagoya-cci.or.jp

